

平成20年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール大会

第61回全国高等学校バスケットボール選手権大会

彩夏到来 08 埼玉総体



平成20年7月29日(火) 一回戦

Lコート 第3試合 県立本庄高等学校

チームA		14 - 25 24 - 14 14 - 21 18 - 27	87	チームB
県立中部商業	70			県立荇田
沖縄				神奈川

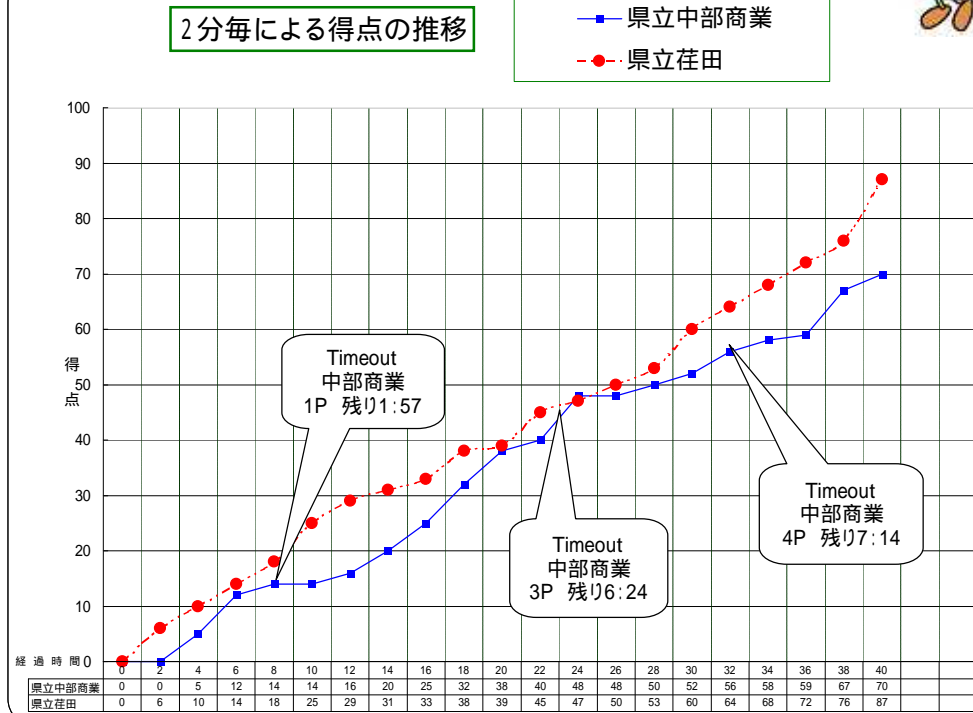
県立中部商業

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	米須 利恵	X	20	1	2	4	8	9	10	5	4	0	2	1	2	0	33
5	多和田 妃鞠	X	21	5	9	2	7	2	2	1	1	1	3	2	5	0	40
6	川上 茜	/	3	1	3	0	1	0	0	2	1	3	1	1	1	0	23
7	安間 紀恵	X	1	0	0	0	5	1	2	2	2	2	4	1	2	0	23
8	喜屋 武葵	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3
9	興那 嶺 清香	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
10	金城 茉乃	/	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
11	米須 実希	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
12	比嘉 李沙	/	0	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
13	平良 祥乃	/	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
14	ジョーンズ ミッシェル	X	16	0	2	7	14	2	3	4	2	1	2	2	3	0	40
15	栄野川 美南	X	9	0	0	4	13	1	2	4	2	7	2	1	3	1	35
コーチ	金城 健	/	/	/	/	/	/	/	/	0	3	11	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場	70	7	16	17	51	15	19	19	15	26	15	8	16	1	200		
確率	43.8%	33.3%	78.9%	計	41												

県立荇田

番号	氏名	出場	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		TO	ST	AS	BS	出場時間 単位:分
				成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF					
4	門脇 萌乃	X	14	0	1	6	13	2	4	2	4	4	3	0	5	0	39
5	番園 ゆり子	X	20	0	0	8	14	4	6	1	7	5	1	2	5	1	37
6	北山 悠乃	X	22	3	7	5	8	3	5	0	1	0	3	0	2	0	30
7	工藤 美咲	/	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	7
8	早川 優生	X	8	0	2	3	7	2	4	2	1	2	3	3	0	0	29
9	原田 裕佳	/	3	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	5
10	小関 優	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
11	下野 緑香	/	2	0	0	1	1	0	2	2	2	1	0	0	0	0	5
12	服部 はづき	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
13	黒川 優花	/	7	1	3	1	3	2	2	4	0	0	0	0	0	0	14
14	新野 友里恵	/	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
15	藤平 倫代	X	11	0	0	5	8	1	2	2	3	3	0	5	0	0	31
コーチ	西垂水 紀世美	/	/	/	/	/	/	/	/	0	3	7	/	/	/	/	/
出場: ×は先発、/は出場	87	5	15	29	54	14	25	14	21	22	11	10	12	1	200		
確率	33.3%	53.7%	56.0%	計	43												

2分毎による得点の推移



戦評

予選会全勝で全国総体に19年ぶりに出場を決めた、中部商業と創部30周年を自ら見事、激戦の予選会を勝ち抜き全国総体に3年ぶりの出場の荇田の戦い。第1P、両チームともハーフコートマンツーマンスタート、荇田は#5番園のインサイドとナンバープレーを中心に得点を重ねていく。中部商業は#5多和田のアウトサイドで得点し25-14で荇田リードで終了。第2P、中部商業#14ジョーンズ、#4米須のシュートなどで、一進一退の攻防が続き39-38で前半終了。第3P、荇田#15藤平のインサイドのシュートで荇田がリードすると、中部商業#5多和田の3Pで追いかける展開が続き、60-52で終了。第4P、中部商業1-2-2ゾーンプレスでスタート。荇田もシュートミスが多くリズムに乗ることができない。しかし、#5番園が大切ところでインサイドのシュートを決めることで点差が広がる。残り2分で荇田#6北山のシュートが決まり、リズムがよくなり連続ゴールにつながった。運動量の多いチーム同士は、87-70で荇田の勝利。

主審	中江洋美	副審	水野敏博	戦評	岩田 信一 (埼玉県高体連)
----	------	----	------	----	----------------